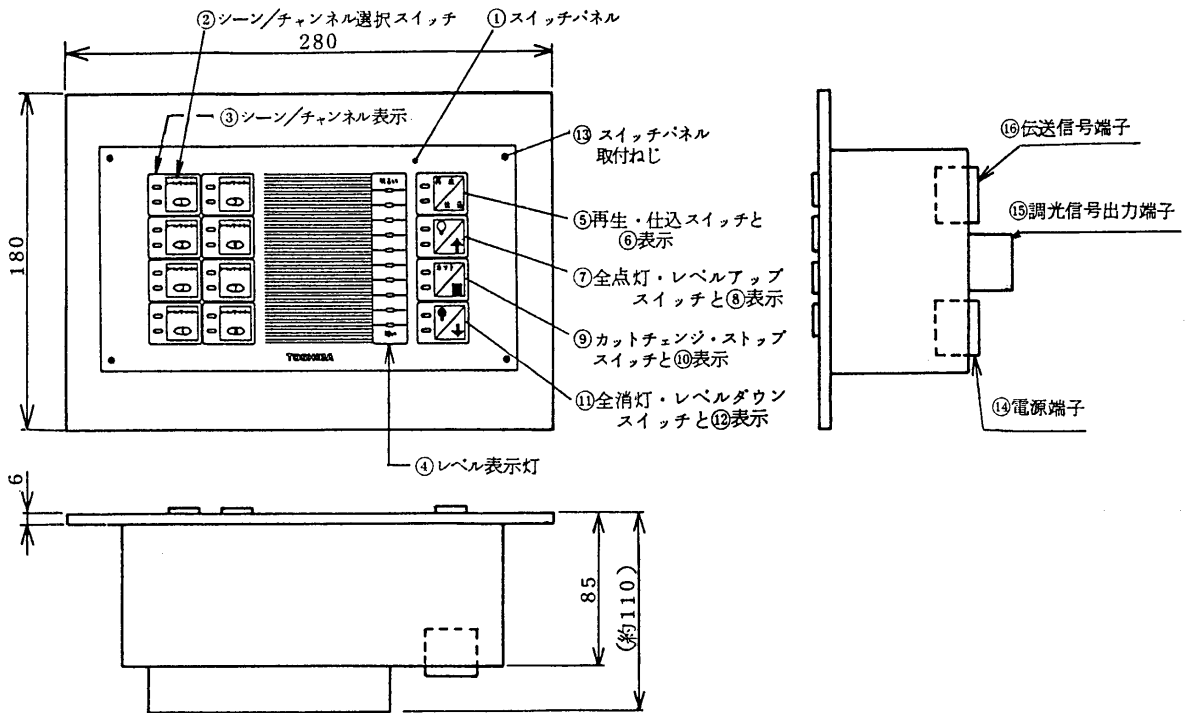
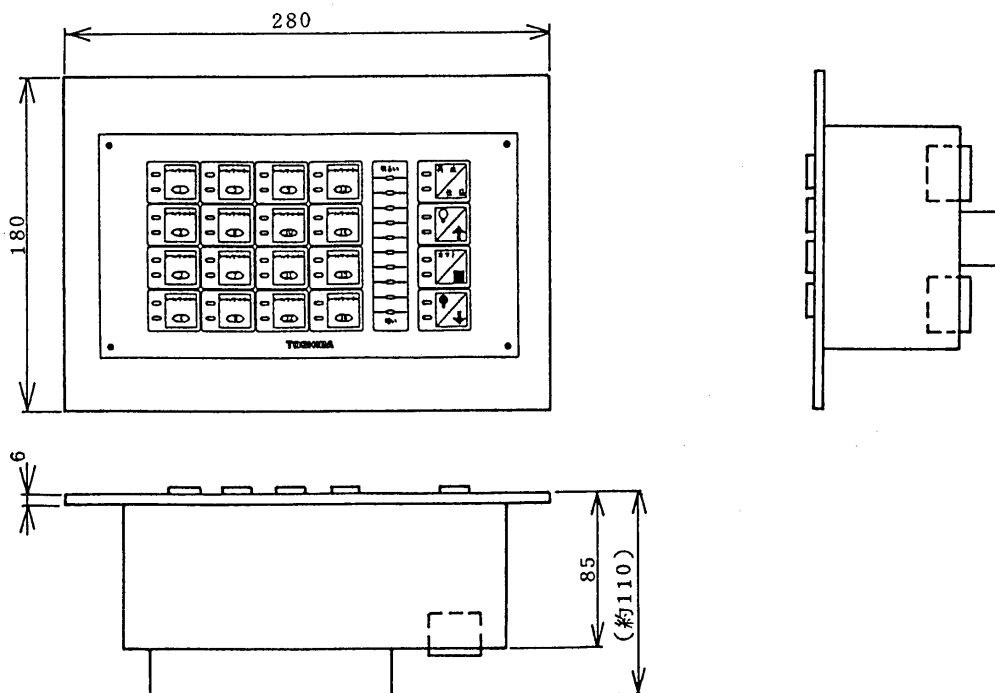
対 称 機 種	TRSC−1081，TRSC−1161

このたびは東芝小型メモリー操作器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの小型メモリー操作器を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ（単位：mm）

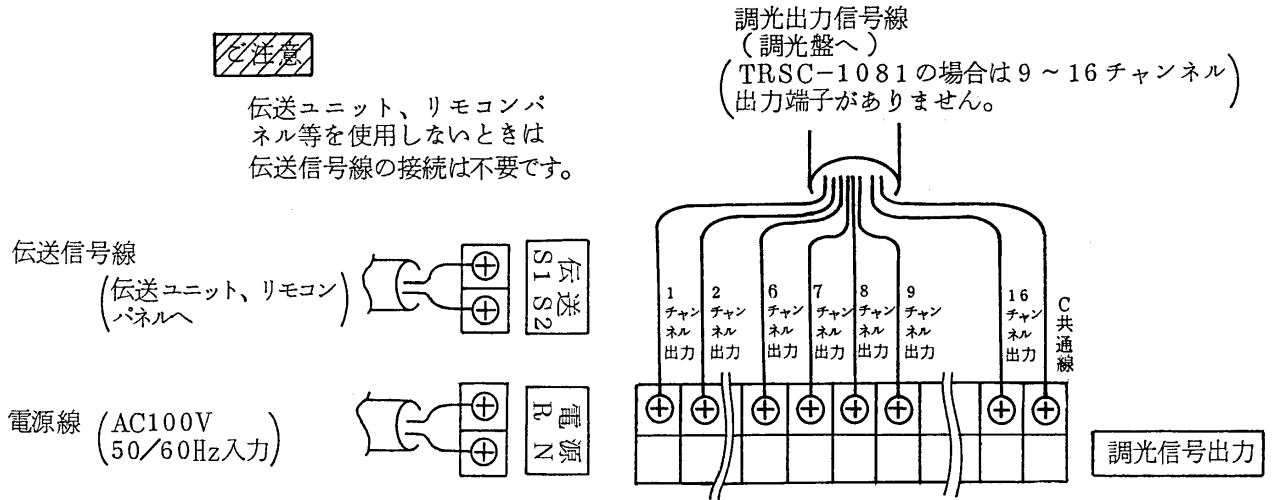
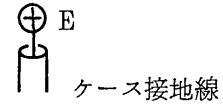
［TRSC−1081］…8シーン／8チャンネル用

［TRSC−1161］…16シーン／16チャンネル用

接続のしかた

・本体背面の端子に下図のように、電源線，伝送信号線，調光出力信号線，接地線を接続してください。

伝送ユニット、リモコンパネル等を使用しないときは伝送信号線の接続は不要です。

伝送信号線（伝送ユニット、リモコンパネルへ）　伝送 S1 S2

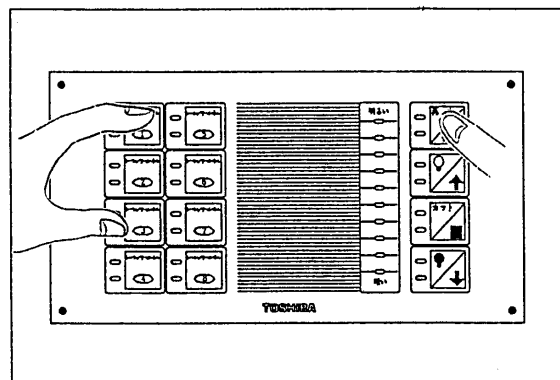
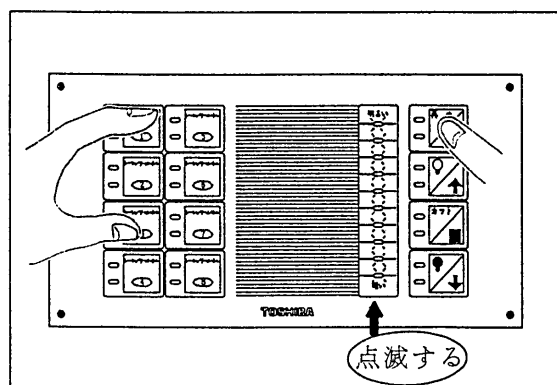
電源線（AC100V 50/60Hz入力）

E
ケース接地線

電源線：1．25～2．0㎟ より線相当のものをご使用ください。
伝送線：1．25㎟（φ1．2）相当のものをご使用ください。
調光出力信号線：φ0．9相当のものをご使用ください。
（圧着端子は付属していません。）

・接続後、特に電源端子には、必ずカバーをしてください。
・伝送信号線のシールドはメモリー操作器側では接地せず、伝送ユニット側で1点アースとしてください。
・ケースの接地は過大な外来ノイズ等からの保護のため、必ず第3種接地工事をしてください。

使いかた

［1］ 電源投入

・電源を入れる前に、接続に間違いがないか、もう一度お確かめください。
・確認したら電源（AC100V，50／60Hz）を入れてください。
・電源を入れたあとは、次の手順で必ず初期リセットをかけ、内部データをクリアしてください。
（初期リセット後は各シーンとも各チャンネル出力は0Vにセットされます。）

1　シーン／チャンネル選択スイッチ②の［シーン/チャンネル ①］と［シーン/チャンネル ③］を押しながら［再生／仕込］スイッチ⑤を5秒間押し続けてください。（下図）

2 初期リセットが完了し、内部のデータがクリアされると、レベル表示灯④が点滅します。（下図）

レベル表示灯④が点滅したら手を離してください。
（ 再生／仕込 表示と 表示の緑色ＬＥＤが点灯します。）

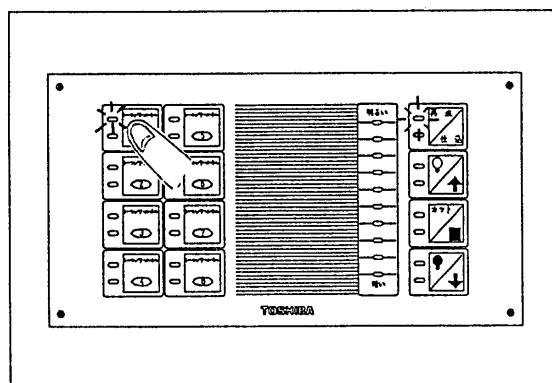
［2］ シーンの仕込み

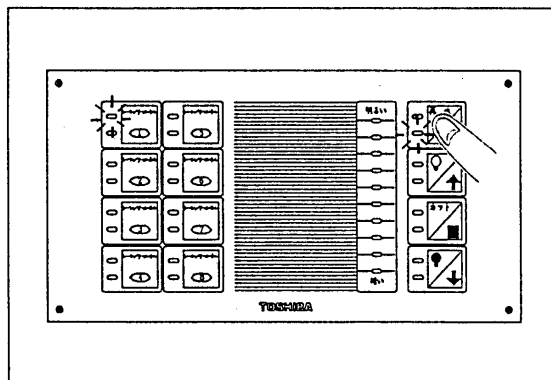
・シーンの仕込みは、次の手順で行います。

1 仕込むシーンNo.のシーン／チャンネル選択スイッチ②を押します。

例 1シーンを仕込む場合は シーン／チャンネル ① スイッチを押します。

↓

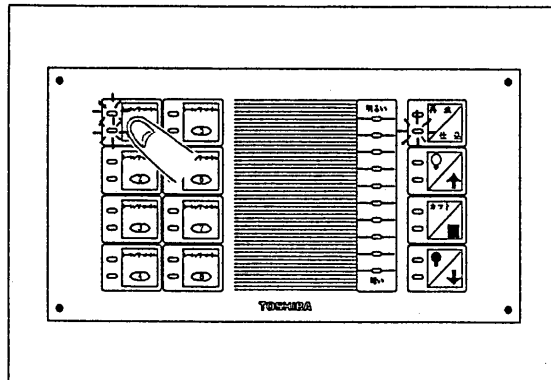
1シーンが選択され、シーン表示（緑）③が点灯します。

2 再生／仕込 スイッチ⑤を押し、仕込み状態に切りかえます。

仕込み状態に切り替わり、仕込み表示（赤）⑥が点灯します。

3 そのシーンとして仕込む各チャンネルの調光レベルを順次設定します。
設定は次の手順に従って行ってください。

3－1 チャンネルを選択します。

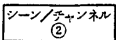
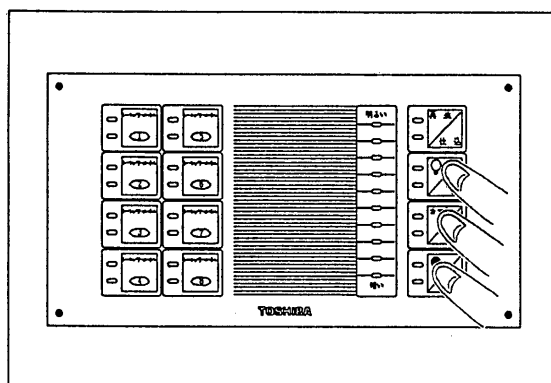
例 1チャンネルを選択するときは、
スイッチを押します。

↓

1チャンネルが選択され、1チャンネルのチャンネル表示（赤）③が点灯します。（右図）

3－2 Q/↑ スイッチ⑦と ●/↓ スイッチ⑪を操作し、調光レベルを設定します。

(イ) Q/↑ スイッチ⑦を押すと調光レベルは自動的に少しずつあがります。調光レベルがあがっている間は Q/↑ 表示（赤）が点灯します。100％の出力になると Q/↑ 表示（赤）と カット/■ 表示（緑）の両方が点灯し調光レベルの変化は止まります。

(ロ) ●/↓ スイッチ⑪を押すと調光レベルは自動的に少しずつさがります。調光レベルがさがっている間は ●/↓ 表示（赤）が点灯します。消灯状態になると ●/↓ 表示（赤）と カット/■ 表示（赤）の両方が点灯し調光レベルの変化は止まります。

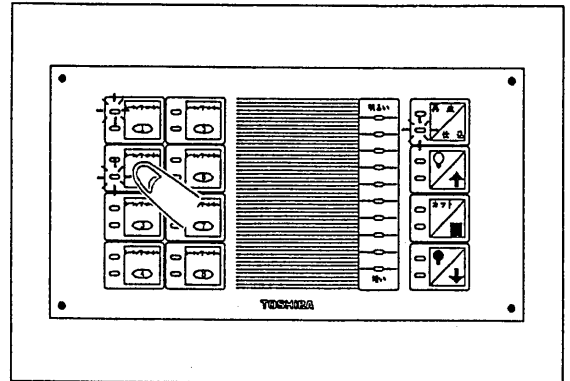
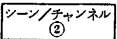
(ハ) カット/■ スイッチ⑨を押すと調光レベルの変化はストップします。カット/■ 表示（赤）が点灯します。
調光レベルはレベル表示灯④でモニタできます。（右図）
調光レベル表示を参考に、実際の明りを見ながら最適な調光レベルにセットしてください。

（注）調光レベル表示は目安です。実際には調光レベルアップ，ダウン中にストップスイッチを押した時点の出力で固定されますので、同じレベル表示状態で設定しても、異なったチャンネルでは設定値に若干バラツキが生じます。

3－3 他のチャンネルも 3－1 3－2 と同様に操作して調光レベルをセットしてください。

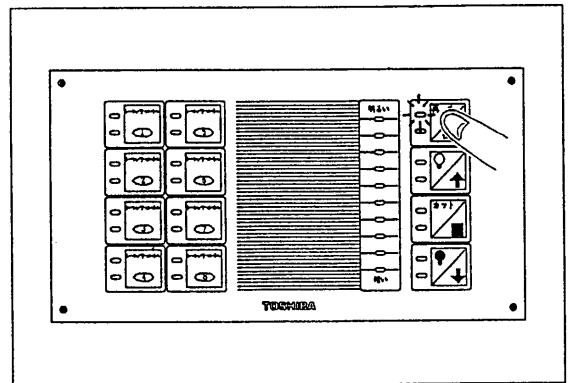
例 1チャンネルの調光レベルのセットが終わり、次に2チャンネルの調光レベルをセットするときは、 シーン/チャンネル② を押します。

↓

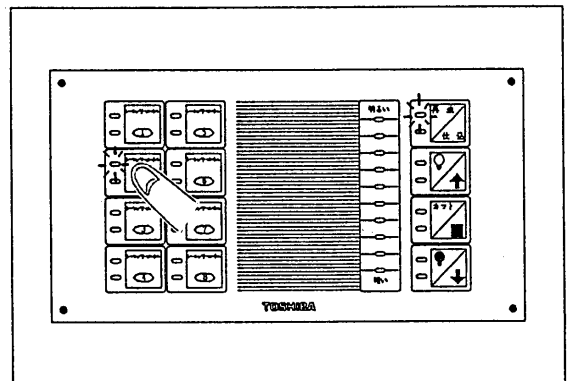
2チャンネルが選択され、2チャンネルのチャンネル表示（赤）③が点灯します。（右図）

3－2 と同様な操作で2チャンネルの調光レベルをセットします。

これをくりかえし行い、各チャンネルの調光レベルをセットします。

4 各チャンネルの調光レベルの設定が終わったら、 再生／仕込 スイッチ⑤を押してください。

そのシーンとして設定した各チャンネルの調光レベルは内部に記憶され、そのシーンの再生状態に切りかわります。（再生表示（緑）⑥が点灯します。）実際の明りをみて演出状態を確認してください。

5 他のシーンについても 1 ～ 4 と同様な操作をして仕込みを行ってください。

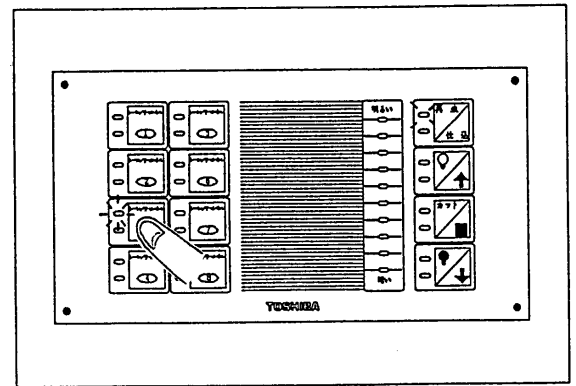
例 次に2シーンを仕込む場合は シーン/チャンネル② スイッチを押し、2シーンを選択します。（2シーンのシーン表示（緑）⑥が点灯します。…右図）以後 2 ～ 4 と同様な操作を行って2シーンの各チャンネルの調光レベルをセットします。

2シーンが終わったら、残りの他のシーンについても同様な操作を行って、各シーン毎に各チャンネルの調光レベルのセット（シーンの仕込み）を行います。

6 シーンの仕込みが終わったら、再生状態（再生表示（緑）⑥が点灯している状態）にセットしておきます。

[3] シーンの再生

・仕込んだシーンの再生を行う時は、再生するシーンのシーン／チャンネルスイッチ②を押します。

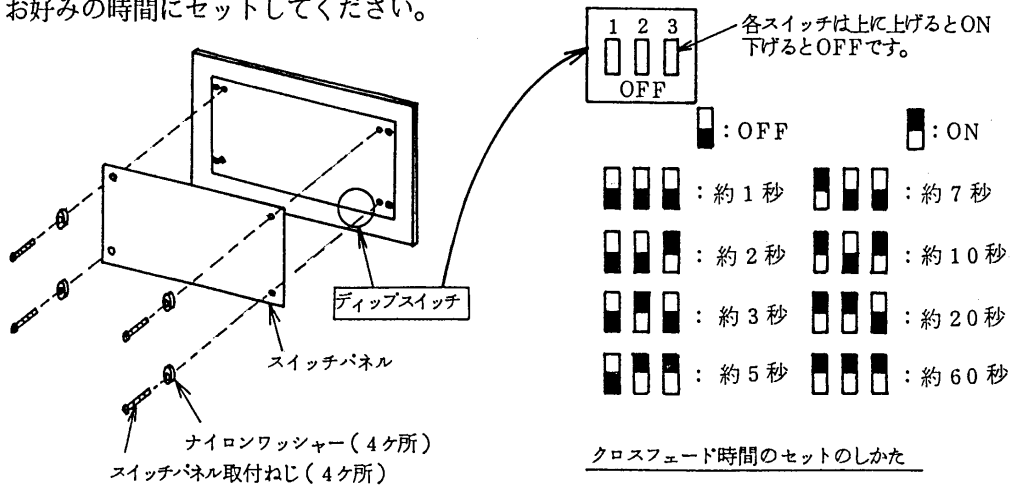
そのシーンのシーン表示（緑）③が点灯し、そのシーンとして仕込んだ内容が再生されます。
（右図は３シーン再生の時の例）

（注）調光レベル表示は点灯しません。調光レベル表示は仕込みの時のみ点灯します。

シーンの切りかわりのクロスフェード時間の設定のしかた

・例えば現在1シーンを再生中で、次に再生する2シーンのスイッチを押した場合、2シーンのスイッチを押したと同時に1シーンの明りは徐々に暗くなり、2シーンの明りが徐々に消灯から明るくなり記憶した調光レベルになります。この徐々に明りが変化する時間（シーンからシーンへの切りかわり時間）をクロスフェード時間と呼びます。
・シーン再生時、シーンからシーンへの切りかわりのクロスフェード時間は1～60秒の間で、ディップスイッチによりセットできます。
・出荷時は3秒にセットしてあります。これ以外の時間にセットするときは、次の手順に従ってセットしなおしてください。

[1] スイッチパネル止めねじ⑬（4ヶ）をはずし、スイッチパネルを取りはずしてください。
(注) 取付ねじ部にはナイロンワッシャーがついています。白いワッシャーですので、なくさないようご注意ください。

[2] 下図の位置にクロスフェード設定用ディップスイッチがあります。
お好みの時間にセットしてください。

クロスフェード時間のセットのしかた

カットチェンジをするとき

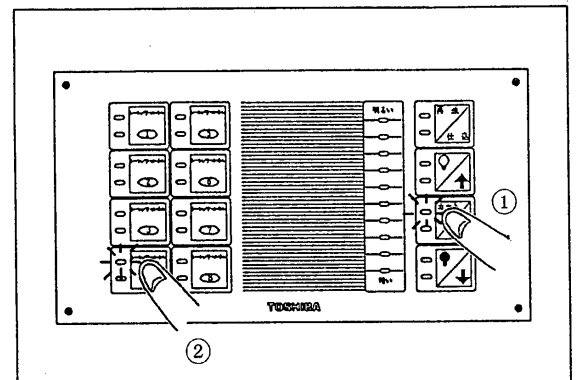
・次のシーンへ直ちに切りかえ再生することをカットチェンジと呼びます。カットチェンジする時の操作手順は次のとおりです。

[1] いずれかのシーンが選択されています。

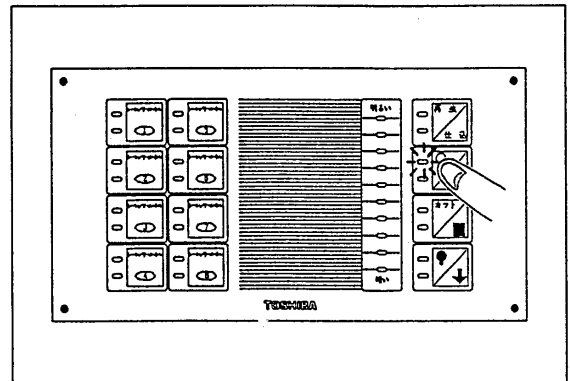
[2] [カット/■] スイッチ⑨を押します。（右図①）

カット表示（緑）⑩が点灯します。
[カット/■] スイッチ⑨を押して5秒以内に次の [3] の操作をしないと、[1] の状態にもどります。

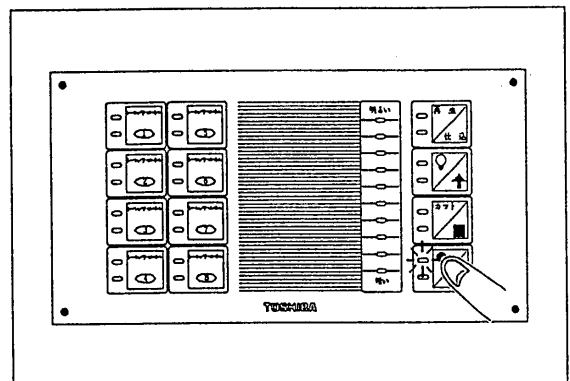
[3] 次に再生するシーンNo.のシーン／チャンネルスイッチを押します。（右図②）

押したシーンのシーン表示（緑）③が点灯し、そのシーンがただちに再生されます。
カット表示（緑）⑩は消えます。
（右図は4シーンへカットチェンジ再生するときの例）

全点灯するとき

・全チャンネル点灯（１００％点灯）させるときは、
[○/↑] スイッチ⑦を押してください。

全点灯（○）表示（緑）⑧が点灯し、全チャンネルの明りが１００％で点灯します。
このときシーンのＬＥＤは消灯します。

全消灯するとき

・全チャンネル消灯させるときは [●/↓] スイッチ⑪を押してください。（赤・緑両表示⑫が点灯します。）

・５秒以内に [●/↓] スイッチ⑪をもう一度押してください。（５秒以内にもう一度押さないと、もとの再生状態にもどり赤，緑⑫両ＬＥＤは消灯します。）
全消灯（●）表示（緑）⑫が点灯し全チャンネル消灯します。（このときシーンNo.のＬＥＤは消灯します。）

取付けかた

壁面に取付ける場合

●壁面に取付ける場合は専用の埋込ボックス（別売）が必要です。

●埋込ボックスをあらかじめ壁面に埋め込んでおいてください。

ご注意 ボックスの埋め込み寸法として 130mm必要です。

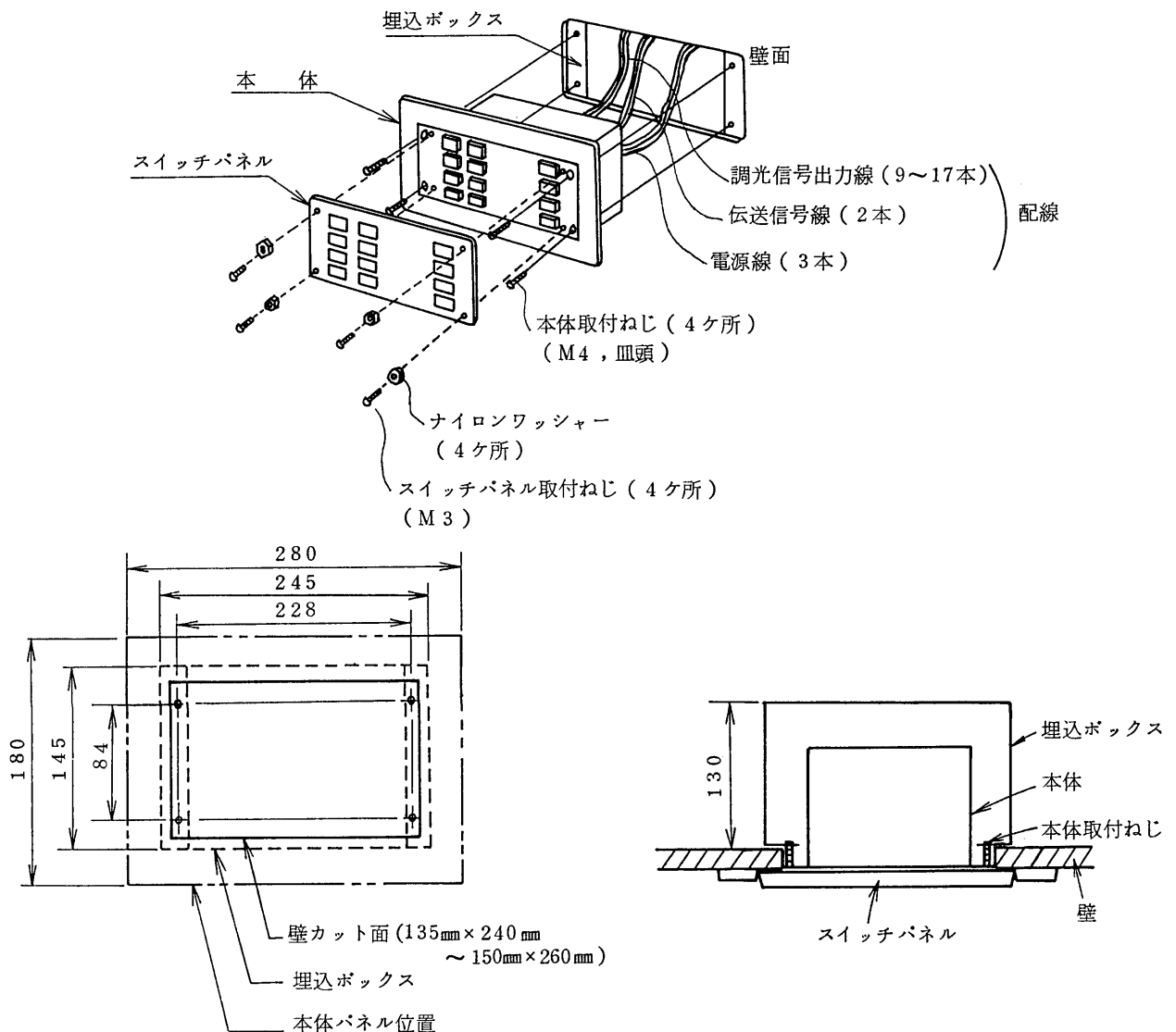
●壁面に角穴をあけてください。角穴の大きさ135mm×240mm～150mm×260mmの間の大きさとしてください。

●次の手順に従って本機を壁面に取付けてください。

1 スイッチパネル①を取りつけている取付ねじ⑬4ケをはずし，スイッチパネルを取りはずしてください。

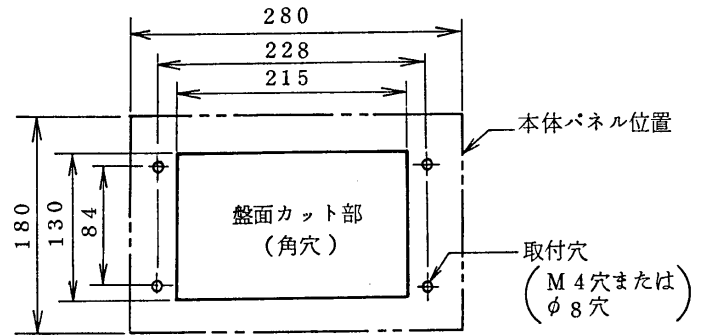
ご注意 取付ねじ部にはナイロンワッシャーがついています。白色のワッシャーですのでなくさないようご注意ください。

2 “接続のしかた”に従って本機に信号線，電源線を配線後，本機を埋込ボックスに下図のようにねじで取付けてください。ねじは本機に付属しています。

3 スイッチパネルを本体に元のようにねじ，ナイロンワッシャーで取付け，固定してください。

壁面取付壁加工寸法図

壁面取付状態図（上面から見た図）

盤表面に取付ける場合

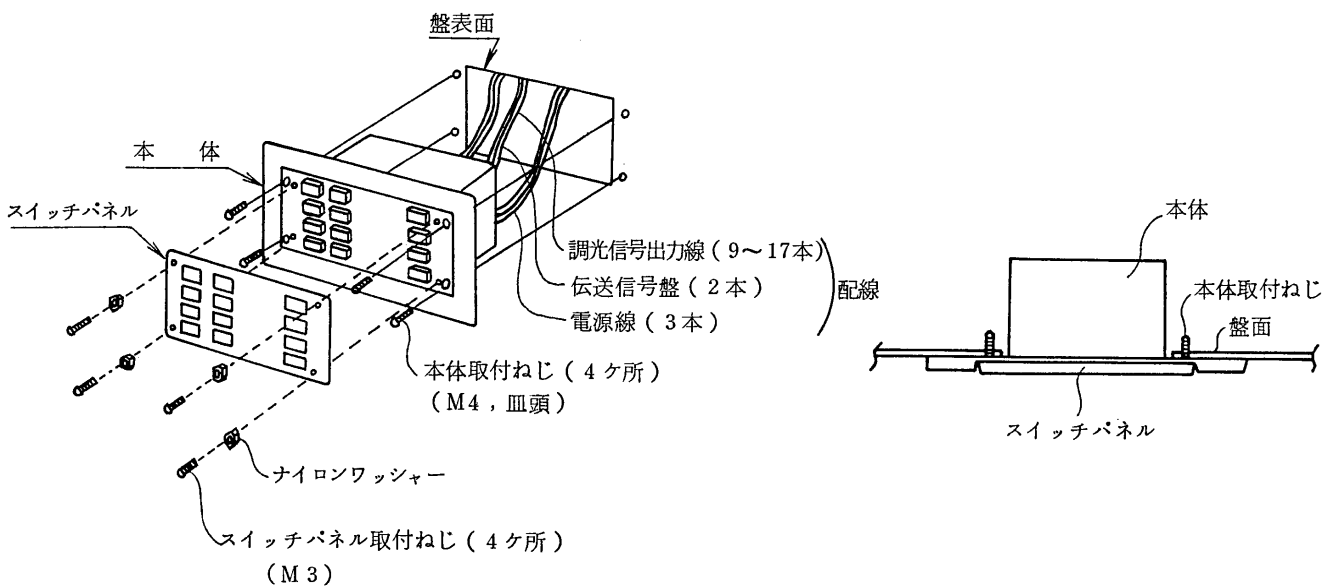
●盤面には右図のような角穴および取付穴（Mのタップ加工またはφ穴）を設けてください。（φ穴の場合は裏面でナット止めとなります。）

盤面取付穴加工図

●次の手順に従って本機を盤表面に取付けてください。

1 スイッチパネル①を取りつけている取付ネジ⑬（4ケ）をはずし，スイッチパネルを取りはずしてください。

ご注意 取付ねじ部にはナイロンワッシャーがついています。白色のワッシャーですのでなくさないようご注意ください。

2 “接続のしかた”に従って，本機に信号線，電源線を配線後，本機を盤表面に下図のように取付けてください。ねじは本機に付属しています。

3 スイッチパネルを本体に元のようにねじ，ナイロンワッシャーで取付け，固定してください。

盤内部に取付ける場合

●盤内部に取付ける場合は盤内蔵形（形名 TRSC-1161U，伝送ユニットとセットになっています）をご使用ください。

●当社の調光盤内に取付けてご使用の場合はあらかじめ組み込んで出荷します。

本機以外のところからシーンの仕込み，再生を行うとき

・本機以外のところからシーンの仕込みや、再生を行うときには伝送ユニット、リモコンパネルが必要です。

伝送ユニット……システムに１台必要です。
リモコンパネル…次のような機種があります。
①８シーン再生専用……………ＴＲＳＰ－０８Ｓ
②８シーン仕込み再生兼用……ＴＲＳＰ－０８Ｍ
③１６シーン再生専用…………ＴＲＳＰ－１６Ｓ
④１６シーン仕込み再生兼用…ＴＲＳＰ－１６Ｍ

接続のしかた，アドレス設定のしかた，使いかた等については、伝送ユニットに付属の取扱説明書をご参照ください。

お手入れのしかた

・よごれたら、やわらかい布でからぶきしてください。よごれがひどいときは、中性洗剤をひたしたやわらかい布でふいてください。
ガソリン，ベンジン，シンナー等の薬品は機器をいためますので使用しないでください。

仕　様

形　名	ＴＲＳＣ－１０８１	ＴＲＳＣ－１１６１
電　源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ	
機　能	１．スイッチ操作によりシーンデータを８シーン記憶させることができる。	１．スイッチ操作によりシーンデータを１６シーン記憶させることができる。
	２．仕込んだ内容は、スイッチを押すことにより、ワンタッチで再生することができる。 ３．全点灯，全消灯ができる。 ４．仕込み時のチャンネルの調光レベルをＬＥＤ表示する。 ５．別リモコンパネルからの遠隔操作ができる。	
出　力	ＤＣ０～１０Ｖ調光信号	
ｼｰﾝ数/ﾁｬﾝﾈﾙ数	８シーン／８チャンネル	１６シーン／１６チャンネル
ｸﾛｽﾌｪｰﾄﾞ時間	１～６０秒（内部のディップスイッチで設定）	
筐　体	本体：鋼板（ＳＰＣＣｔ1.6）塗装色：オフホワイト（マンセル7.5 Y9.3/0.5 近似色） スイッチパネル：アクリル（ｔ2.0） 外箱：鋼板（ＳＰＣＣｔ1.6）塗装色：オフホワイト（マンセル7.5 Y9.3/0.5 近似色）	
使用周囲温度，湿度	－１０℃～４０℃，８５％ＲＨ以下（非結露状態）	
重　量	約3kg（埋込ＢＯＸ除）	
付属品	スイッチシート…１組，本体取付ねじ（Ｍ４皿ビス）…４個，取扱説明書…１	

修理サービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切り、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。なお、ご相談されるときは機器の形名、および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　照明電材事業部　〒140東京都品川区南品川２－２－１３（南品川Jﾋﾞﾙ）TEL (03) 5463-8779

50157A